

創作物における思想・感情と
著作物としての創作的表現

講師：蘆立 順美 氏 東北大学大学院法学研究科 教授

概要：著作物性の判断において、創作物の作成経緯や手法、創作者の意図等が主張、考慮されることは少なくないが、これらの事実は、著作物の要件において、どのように位置づけられるだろうか。また、著作者の認定や著作物の確定との関係は、どのように整理されるだろうか。AI生成物の著作物性をめぐる近時の学説も参照しつつ、著作物性の各要件の意義や関係性についてあらためて考えてみたい。

●日時 2月14日(金)
10:00 ~ 12:00

●受講方法 会場 or LIVE 配信

●会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
住所：東京都千代田区九段北 4-2-25
電話：03(3261)9921

●会場定員 58名

●参加費(会場・LIVE 配信)

会員 7,000円(1名・税込)

一般 10,000円(1名・税込)

●申込締切 2月7日(金)

●見逃配信 2月14日(金)13:00 ~ 2月21日(金)17:00

※会場受講の方にも視聴URLをお知らせいたします。



会場へのアクセス 「市ヶ谷駅」から徒歩2分
JR：中央線(各駅停車)・総武線
東京メトロ：有楽町線・南北線/都営地下鉄：新宿線

主な講演項目(予定)

1. 問題の所在
2. 思想・感情の意義
3. 創作性要件との関係
4. アイデア表現二分論との関係
5. 保護対象としての著作物(表現)の確定

講師プロフィール

- 略歴 -

- 1996年 東北大学法学部卒業
- 1996年 東北大学法学部助手
- 2000年 東北大学大学院法学研究科助教授
- 2007年 東北大学大学院法学研究科准教授
- 2013年 東北大学大学院法学研究科教授(現職)

- 著書・論文 -

- ・『条解著作権法』(共著/弘文堂/2023)
- ・『入門 知的財産法 [第3版]』(共著/有斐閣/2023)
- ・『デザイン保護法』(共著/勁草書房/2022)
- ・『データベース保護制度論』(信山社/2004)

- 学会等 -

- ・著作権法学会
- ・工業所有権法学会

お申込みはこちら

⇒ <https://www.cric.or.jp/seminar/index.html>



会場での受講

注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影は禁止いたします。
 - お申込者数より多い人数での受講は固くお断りいたします。
 - 開催日 1 週間前までに受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
 - 開催当日、会場での参加費のお支払いはできません。
 - 払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。
 - キャンセルによる返金および他の講演への振替はできません（代理出席は可能です）。
 - 講演前日までに LIVE 配信視聴 URL および配付資料（レジュメ）のダウンロード URL をお知らせいたします。配付資料は会場でもお配りいたします。
- * CRIC は、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されており、この講演は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この講演に参加し所定の申請をすると、外部機関研修として 2 単位が認められる予定です。

LIVE 配信での受講

注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影は禁止いたします。
 - お申込者数より多い人数での受講は固くお断りいたします。
 - キャンセルによる返金および他の講演への振替はできません。
 - 講演前日までに LIVE 配信視聴 URL および配付資料のダウンロード URL をお知らせいたします。
- * LIVE 配信での受講は日本弁理士会の継続研修対象外です。単位取得は認められません。

* お知らせいただいた個人情報は、本講演の運営および CRIC が実施する事業（セミナーの開催や書籍の発行など）のご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。

CRIC 主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っております。配信をご希望の方は、こちら <https://www.cric.or.jp/magazine/index.html> から登録をお願いいたします。メールマガジンの配信は無料です。

登録無料



お問合せ先

公益社団法人 著作権情報センター（CRIC）

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー22F

TEL 03-5309-2421